

事業番号	02 01 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）				<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	総合計画等推進費	部局	企画振興部	課・室	総合政策課				
		実施期間	H25 ～	E-mail	seisaku @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

○少子化・人口減少など本県は様々な課題に直面しており、しあわせ信州創造プラン3.0の目指す方向性を県民と共有し、普及を行うとともに着実な推進を図る必要がある。
 ○SDGs達成については、最終年である2030年まで折り返しを迎えた中、県民・ステークホルダー等とともに更なる取組の普及・拡大を図る必要がある。

2 事業目的

○しあわせ信州創造プラン3.0の基本目標である「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」を実現していく。
 ○SDGsの達成により「誰一人取り残さない、持続可能な社会」を実現していく。

3 事業目的を達成するための取組

- ①しあわせ信州創造プラン3.0の推進**
- ・しあわせ信州創造プラン3.0の推進にあたり、進捗状況について有識者からの意見を聴取するため総合計画審議会を開催するほか先進事例の視察等を実施。
 - ・県民の希望をかなえる少子化対策及び今後の人口減少を前提とした社会づくりを検討するため、少子化・人口減少対策戦略検討会議を開催。
 - ・急激な人口減少の緩和と人口減少社会への適応を進めるため、県民や産業界、地域、行政がオール信州で対策を推進する県民会議（仮称）を立ち上げて戦略を決定し、必要な広報等を実施。
- ②信州SDGsの推進**
- ・SDGsアワード等の開催のほか、SNS等を介し、SDGsの普及や県民のSDGs達成に向けた実践活動を促進。
 - ・SDGs未来都市計画の推進を通し、ステークホルダー等と連携して取組の実施を行い、地域内外へ普及を図る。

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R6年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	指標なし									—	
②	SDGsの県民認知度	%	58.8	63.5	↑	61.0	↓	65.0	未達成	着実な認知度アップを目指し、65%に設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標		
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	

6 事業コスト

(単位:千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R6年度	0	8,508	15,898	24,406	23,368	22,685	6.0
R5年度	0	16,094	△ 3,993	12,101	12,101	10,621	6.0
R4年度	0	19,764	△ 8,055	11,709	11,709	11,508	6.0

事業番号	02 01 01	事業改善シート（令和6年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	総合計画等推進費		部局	企画振興部	課・室	総合政策課		

7 主な取組実績と成果

①しあわせ信州創造プラン3.0の推進

- ・しあわせ信州創造プラン3.0の政策評価として、総合計画審議会を開催した。
- ・人口減少に伴う課題に対応するため、県民会議設立に向けた準備会合を開催。12月には「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」を設立し、「信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～」を決定した。

②信州SDGsの推進

- ・しあわせ信州創造プラン3.0の内容を踏まえ、SDGs未来都市計画（第3期）を策定し、経済・社会・環境の三側面の統合的な課題解決を目指す取組を推進した。
- ・多様なステークホルダーとの連携を図るとともに、各部局の予算編成にSDGsの理念を反映させるなど、全庁的な取組としての定着を図った。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	指標なし	R5年度推移		R6年度推移		達成状況	—
—							
指標 ②	SDGsの県民認知度	R5年度推移	↗	R6年度推移	↘	達成状況	未達成
気候非常事態宣言やSDGs推進企業登録制度などにより、民間の都道府県別SDGs施策認知度ランキングでは2年連続で1位を獲得。SDGsの県民認知度も令和元年度の7.7%から6割超まで向上するも、近年頭打ちの状況となっている。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・昨年度のしあわせ信州創造プラン3.0の政策評価では、出生率や婚姻数など人口関連の指標の評価が低調であり、急激な人口減少の緩和と、人口減少社会への適応を進めることが急務となっている。
- ・SDGsの県民認知度は頭打ちとなっており、関心の薄い層へのアプローチが必要となっている。

(2) 事業改善の方策

- ・しあわせ信州創造プラン3.0の着実な推進を図るとともに、信州未来共創戦略で掲げたありたい姿の実現に向けて、県民会議への運営費支援や県自身の取組を通じて行動の輪を広げていく。
- ・SDGs未来都市計画（第3期）の取組を進めるとともに、SDGsアワードなどの実施に際しては、新たに同様の取組を行っている団体と連携し、より幅広い層にアプローチできるよう工夫を凝らしていく。

事業番号	02 01 01	細事業一覧（令和6年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	総合計画等推進費		部局	企画振興部	課・室	総合政策課

細事業 No.	細事業名		R4年度 決算額	R5年度 決算額	R6年度 決算額
1	計画行政費		11,508 千円	10,621 千円	22,685 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和6年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	しあわせ信州創造プラン3.0推進のための有識者意見聴取等	直接	しあわせ信州創造プラン3.0推進のため、総合計画審議会委員をはじめとする有識者の意見を聴取。 ・総合計画審議会を1回開催、有識者の意見を聴取		
2	少子化・人口減少対策戦略検討会議の開催	直接	・県民会議の設立に向けて、準備会合を開催し、多様な主体と戦略案を検討。 ・準備会合を3回開催		
3	信州SDGsの推進	直接 委託	SDGs未来都市計画（第3期）を策定。 ・2024～2026年度の計画を策定		
4	「県民会議(仮称)」の運営	負担金	人口減少に伴う課題に対応するため、行政、企業、地域、県民が参画して県民会議を設立し、信州未来共創戦略を推進。 ・会議を2回開催、新聞広告により広報を実施		